

第60回記念 家庭科教育研究者連盟 夏季研究集会

人権・平等・平和を求めつづけて60年

— 未来をひらく学びを家庭科で —

《日時》 2026年 8月8日(土)・9日(日)

対面開催

《会場》 法政大学第二中・高等学校 (〒211-0031 川崎市中原区木月大町 6-1)

○JR 南武線「武蔵小杉」西口より徒歩 12 分

○JR 横須賀線(総武快速線・湘南新宿ライン・相鉄線直通)「武蔵小杉」横須賀線口より徒歩 15 分

○東急東横線(みなとみらい線・東京メトロ副都心線・東武東上線・西武池袋線直通)東急目黒線(東京メトロ南北線・埼玉高速鉄道および都営三田線直通)「武蔵小杉」南口より徒歩 10 分

《日程》

8/8 (土)	受付 9:30~	実技交流 10:00 ~12:00	昼食休憩 12:00 ~13:00	開会行事 13:00 ~13:40	記念講演 13:40 ~15:10	パネルディスカッション 15:30~17:00	家教連総会 17:15 ~18:35	夕食交流会 19:00 ~20:30
8/9 (日)	特別支援・小学校・中学校 ・高校別分科会 9:30~12:00	昼食休憩 12:00 ~13:00	特別支援・小学校・中学校 ・高校別分科会 13:00~15:50	閉会行事 16:00 ~16:20				

《記念講演》

わが国における女性の法的地位の変遷

— 《虎に翼》とジェンダー平等 —

講師 村上一博さん (明治大学 法学部教授)



2024(令和6)年度上半期のNHK朝の連続テレビ小説《虎に翼》は、女性として初めて高等試験司法科に合格して弁護士となり、その後家庭裁判所所長を務めた三淵嘉子の成長と苦悩を描き、とくに世の女性たちの間に、社会現象とも言える程の大きな共感を呼びました。この講演では、ドラマの背骨を構成した、戦前における女性の法的位置と、男女平等を定めた日本国憲法第14条の制定過程、そしてその後のジェンダー平等をめぐる法的諸問題について、一緒に考えたいと思います。

<後援> 東京新聞横浜支局  テレビ神奈川

<主催> NPO 法人家庭科教育研究者連盟

第1日目 8月8日(土)

実技交流

10:00~12:00



小学校から高校まで、授業ですぐに使える実技が体験できます!
材料・用具は用意してあります。
手ぶらで気軽にご参加ください。

〈予定〉 さをり織 防災食
傘布でエコバッグ作り お手玉を作って遊ぶ
「わたしのふく」絵本作り

開会行事

13:00~13:40 *「夏季研究集会にあたって」等

パネルディスカッション

15:30~17:00

未来をひらく学びを家庭科で
—子どもの生活をまん中に—

パネラー ☪ 齊藤弘子(家教連顧問) 他数名
コーディネーター ☪ 大矢英世(家教連会長)

1966年8月に創立した家教連は、これまで60年間、家庭科の教育実践の研究と検討を積み重ねてきました。1989年の学習指導要領改訂で、家庭科は小中高を通して性別に関係なく誰もが学ぶ必履修教科となり、長年にわたる私たちの要望が実現したのです。しかし、授業時数削減、学習指導要領の縛りと授業スタンダードの強化など、学校現場は翻弄され、大きな困難に直面しています。その中で私たちはどのように未来をきりひらいていけばよいのでしょうか。パネルディスカッションでは、パネラーからは、それぞれの子どもの様子、授業の状況、日々感じる家庭科の課題を念頭に次の①~③についてお話ししていただきます。

- ①これからの社会を生きる子どもたちに必要な家庭科の学びとは何か
- ②子どもと共に創り上げる家庭科の授業とはどのようなものか
- ③家庭科の取り組みを社会のジェンダー平等にどうつなげていけるのか

そして、参加者の皆様の質問やご意見をいただきながら、未来をひらく家庭科の学びをどのようにつくっていったらよいのかを考えます。

家教連総会

17:15~18:35

1年間の活動方針を決める大事な総会です。
会員のみならず、是非ご参加ください。



家教連 60 周年記念祝賀会・夕食交流会

19:00~20:30



家教連の活動を支えてくださる方々
をお迎えし、楽しく語り合う会にしたい
と思います。是非ご参加ください。

会場:ホテル精養軒





学校種別分科会

9:30~15:50 (昼食休憩 12:00~13:00)

<p>特別支援</p>	<p>特別な支援を要する児童生徒数は増加しており、子どもたちの様子は多様化しています。特別支援教育を取り巻く状況について各地の実態を出し合い、子どもたちの人権や命の尊厳を守り発達を保障するために何が必要かを考えましょう。また、子どもたちが学ぶ意欲をもち、自分を見つめ自信をつけていく授業づくりについて実践報告を通して検討していきます。さらに、小・中・高の連携や通常学級に在籍する特別な支援を要する児童・生徒への支援や特別支援学級と通常学級との関係についての実態と課題についても検討していきましょう。</p>
<p>小学校</p>	<p>生活から出発し、健康で文化的な生活を送るための知恵や技を学ぶ家庭科。学んだことを生活に活かし、自分のまわりや社会を考え、主体的に発信する家庭科。その魅力と可能性を確かめ合ひましょう。子どもとともに作る授業に向け、実践をもとに話し合います。日頃の悩みなど、気楽に語り合える会にしたいと思います。</p> <p>学校を取り巻く環境や実態、家庭科をめぐる状況を交流し、人間を育てる教育とはどうあるべきか、家庭科の持つ役割など話し合ひましょう。</p>
<p>中学校</p>	<p>中学校家庭科教員は1校に1人の場合が多く、日頃の悩みを相談する機会が少ないです。そのため、分科会は家庭科教員が集まって、ざっくばらんに悩みや解決策を交流できる貴重な場になっています。主な予定は、グループに分かれて交流する他に、授業実践の報告(2本予定)をうけて、子どもにどんな力をつけたいのか、子ども主体の授業づくりや評価・評定などについて考え合ひます。また、27年度告示予定の新学習指導要領で技術科との分離が見込まれていることや、観点別評価・評定のことなども取り上げます。様々な地域・学校からの参加者の話が聞けて、授業に役立つアイデアもたくさんゲットでき、2学期からもがんばる元気・勇気がわいてきます。是非、ご参加ください!</p>
<p>高校</p>	<p>現在改訂準備が進んでいる新学習指導要領では、すべての学びの中心に ICT を置いています。午前中の全体会では「ICT 教育」をテーマに、新学習指導要領の動向や ICT を使った授業のミニ報告をもとにして討議を深めます。家庭科の授業の中でどう扱ったらいいのか、効果的な使い方やメリット・デメリット等について話し合ひましょう。また、観点別評価や単位数、教員不足など、家庭科をめぐる現状と課題についても交流しましょう。</p> <p>午後は衣生活の授業実践報告と公共との他教科連携報告を予定しています。「主権者を育てる授業」をめざし、楽しい授業づくりを検討しましょう。家庭科教育の魅力と可能性をさぐります。</p>

閉会行事 16:00~16:20 *感想発表など

交流のひろば&販売コーナー

「交流のひろば」は参加者が自由に作品を持ち込んで展示し、実践を交流する場で、常時開設しています。

出品・展示、実践の公開をしてくださる方は事務局へご連絡ください。

〈例〉 授業者の資料・ワークシート・段階見本・テスト
生徒の作品・ノート・レポート・新聞・保温調理グッズ
教材研究に使える DVD や絵本・写真・参考図書
「お土産」に…家庭科通信・プリント類・手作り小物



販売コーナーには「家教連家庭科研究」バックナンバーをはじめ、家庭科関係の書籍がたくさん並びます。老舗の反物や特売品、手作り品、60 回記念の品も。毎回好評につき、売切れご免!

≪参加費≫

	会員	一般	学生
全日程参加	4000円	4500円	1000円
1日のみ参加	2000円		500円



≪保育≫ 3歳以上を受け入れます。半日につき1000円。会場受付にてお支払いください。

≪宿泊≫ 実行委員会では取り扱いません。各自で宿泊先の確保をお願いします。

参加申込み・支払い方法

締切り 8/3(月)

(1)申込み専用フォームで申し込む。下の URL または QR コードからお申し込みください。

<https://ourl.jp/HRMvx>



(2)メールで事務局へ申し込む。 si300171-6484@tbz.t-com.ne.jp

①～⑫について記入してください。

- ①名前(漢字・フリガナ) ②会員・一般・学生 ③Eメールアドレス ④TEL(携帯)
- ⑤住所 ⑥所属(学校・団体) ⑦参加希望の学校種別分科会(特・小・中・高)
- ⑧参加日程(2日間・1日目のみ・2日目のみ) ⑨祝賀会/夕食交流会(6,500円)に参加する・しない
- ⑩2日目弁当(お茶付き 1,000円)を注文する・しない ⑪振込み合計金額
- ⑫保育申込み(1日目/2日目・保育児名・年齢)

(3)申込み専用フォーム・メールが不可の場合は、電話でお申し込みください。

(事務局 080-1114-6294)

(4)参加費などを振り込む

【振込先】ゆうちょ銀行：記号 10550 番号 96661681 (ヤチキョウコ)

他銀行口座からの場合：店名 ○五八 店番 058 貯蓄預金 9666168

- ◆ 家教連 60 周年記念祝賀会/夕食交流会の会場「ホテル精養軒」川崎市中原区小杉町 3-10
- ◆ 感染症予防にご協力をお願いします。
- ◆ お問い合わせ 家教連事務局 谷内 ☎ si300171-6484@tbz.t-com.ne.jp

携帯 080-1114-6294

法政大学第二中・高等学校



ホテル精養軒